

F SPORT PARTS (TRD)**MS303-76001/2/3
パフォーマンスダンパーセット****取付・取扱要領書**

この度はF SPORT PARTS (TRD) パフォーマンスダンパーセットをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書のは必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。
- 本商品の取付け作業・部品交換は、必ず専門の整備工場で行ってください。
- 本商品の取付け作業・部品交換は、必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	適合車種	型式	年式	備考
MS303-76001	レクサス UX	MZAA10	'18.11~	ガソリン車 FF
MS303-76002		MZAH10		HV車 FF
MS303-76003				HV車 4WD

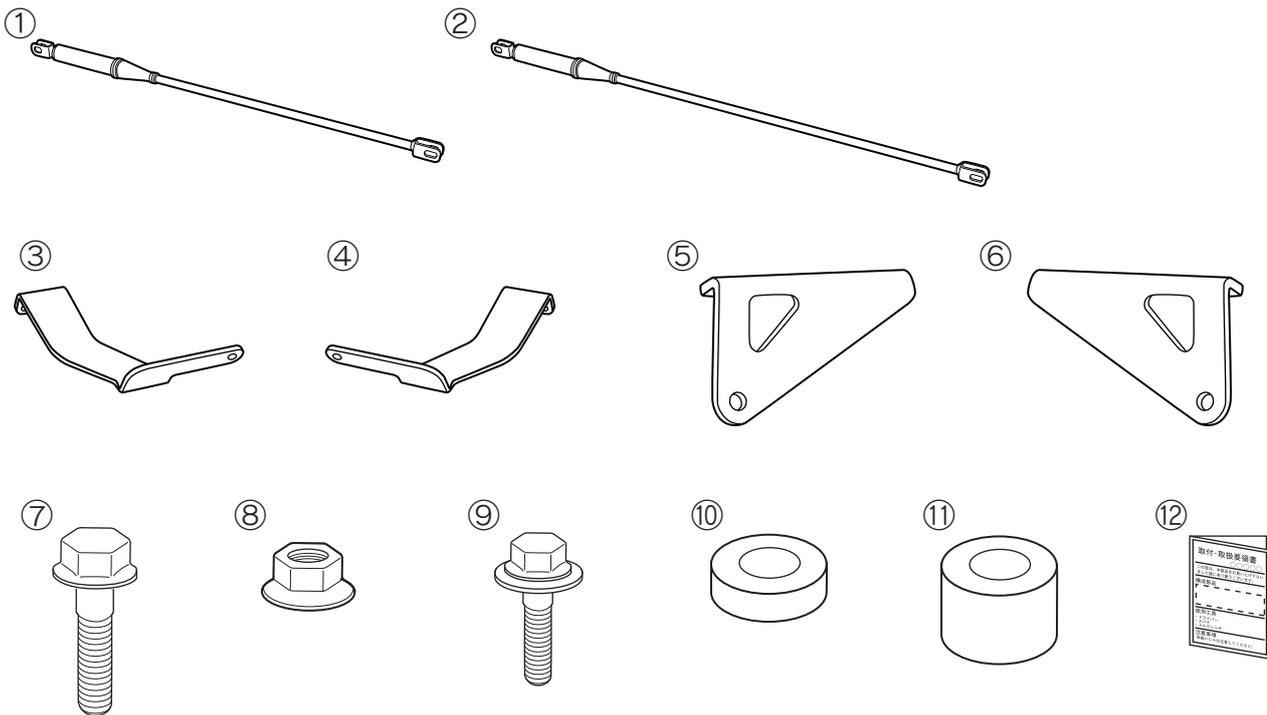
・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。<http://www.trdparts.jp>

■ 構成部品

No.	部 品 名	品 番	数 量	備 考
①	パフォーマンスダンパー FR		1	L=650mm
②	パフォーマンスダンパー RR		1	L=820mm
③	フロントダンパー BRKT RH		1	
④	フロントダンパー BRKT LH		1	
⑤	リヤダンパー BRKT RH		1	
⑥	リヤダンパー BRKT LH		1	
⑦	フランジボルト A	91552-B1040	8	M10×40
⑧	フランジナット	94151-81041	4	M10
⑨	フランジボルト B	91674-A0840	4	M8×45
⑩	スペーサー A		2	t =6.0mm
⑪	スペーサー B		2	t =12.0mm
⑫	取付・取扱説明書		1	本書

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



取付け上のご注意（取付け作業の方へ）

作業を行なう前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊖ やってはいけないこと

Ⓢ 必ず行っていただくこと

⚠ 警告

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- Ⓢ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- Ⓢ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

⚠ 注意

- Ⓢ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- Ⓢ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生した上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。
- Ⓢ 取付け作業は、必ずエンジンが冷えていることを確認してください。エンジンルーム、マフラーが熱いとヤケドをする恐れがあります。
- Ⓢ 取付け作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行なってください。車両が予期せず動き、体を挟むなどの重度な事故の原因となります。
- Ⓢ 取付け後、本商品と他の部品との干渉を確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
- Ⓢ 本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合は直ちにご使用を中止してください。取付け部分や本体に変形や破損、故障が生じる場合があります。必ず、整備工場にて点検を受けてください。
- Ⓢ 本商品取付け後、走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車してください。そのまま走行を続けると、重大な事故や破損の原因となる場合があります。整備工場にて点検を受けてください。

取付けが終わったら

- Ⓢ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- Ⓢ 作業時にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- Ⓢ 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ至急ご連絡をお願いいたします。

■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1～2
2. 取付け上のご注意（取付け作業の方へ） 3
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 4
4. 取付け要項 4～9
5. 取付け完了後の点検、注意事項 9

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具・スパナ（12mm/14mm）・メガネレンチ（12mm/14mm）・クリップリムーバー
- ・ 加工用工具（ハサミ・カッター等）・ケガキ針・ヤスリ・保護メガネ
- ・ 軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

■ 本商品は、3年・60,000Kmの保証を実施致します。

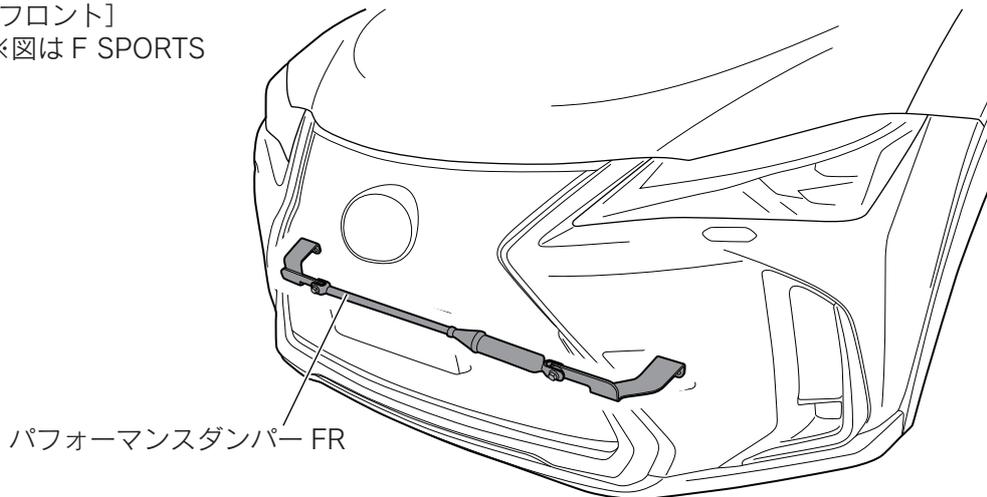
（3年または60,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp>>

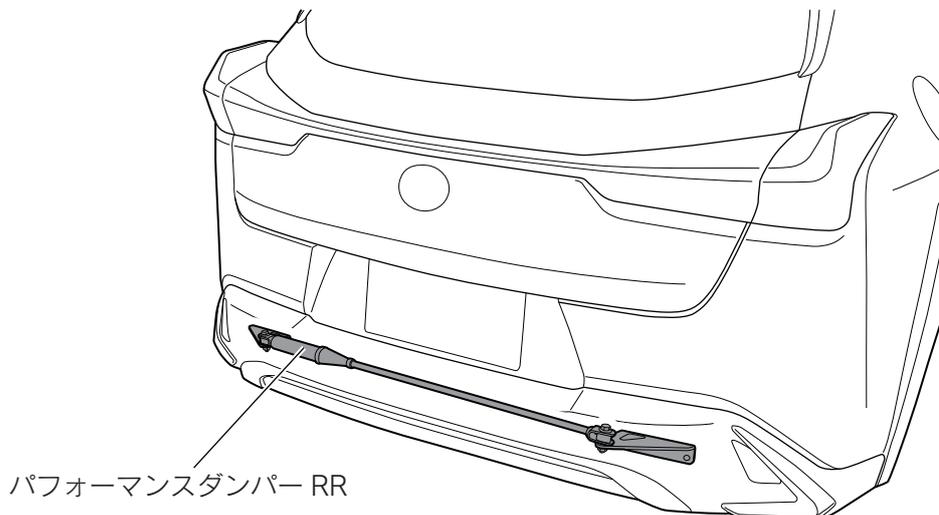
「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図

[フロント]
※図は F SPORTS



[リヤ]



※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

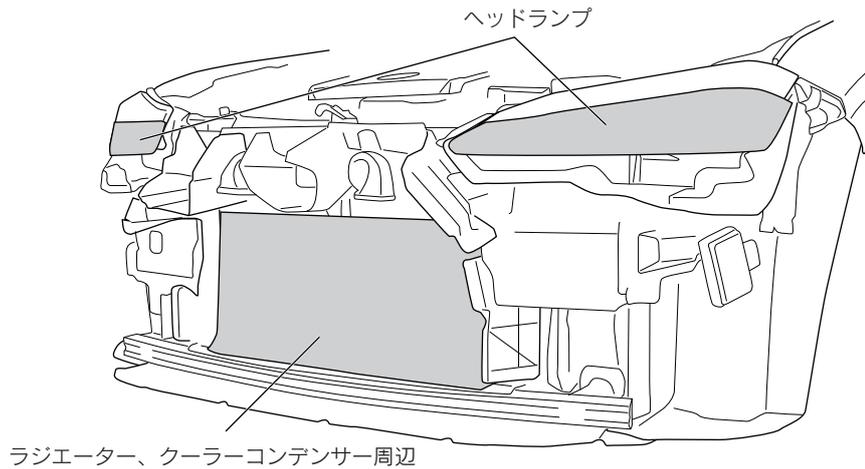
□フロントパフォーマンスダンパー取付準備

1. 該当車両の修理書に従い、車両からフロントバンパーを取外す。

👉 アドバイス：・取外した部品（ボルト、クリップ含む）は、再使用しますので傷つきや紛失がないよう十分に注意して保管してください。
・各部品を取外す際は傷つき防止の為、各部を適切に保護シートやテープ等で養生を行ってください。

2. 図1のように車両各部を保護テープ、保護シート等で養生し、傷つき防止策を施す。

図1

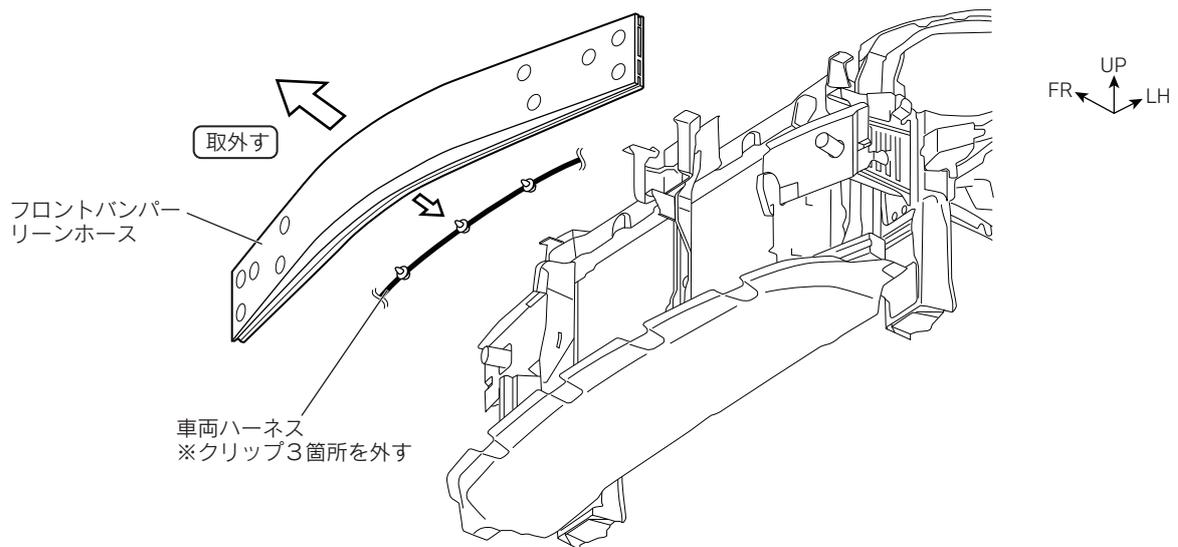


👉 アドバイス：・特にクーラーコンデンサーは傷つけないよう、厚紙等で保護するなどして注意のうえ作業を行ってください。
・車両ハーネスやコネクター、各ホース類等も必ず養生テープ等で保護してください。

※以降の作業説明図は作業範囲明確化の為、養生（傷つき防止策）は省略してます。

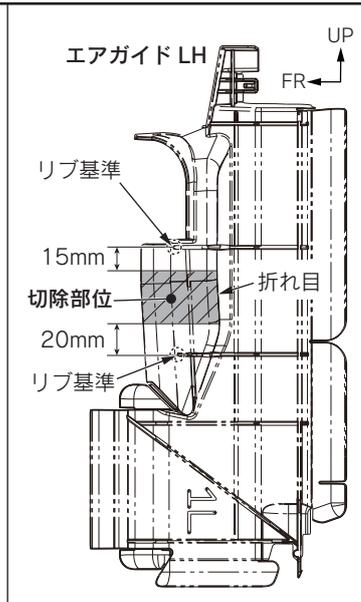
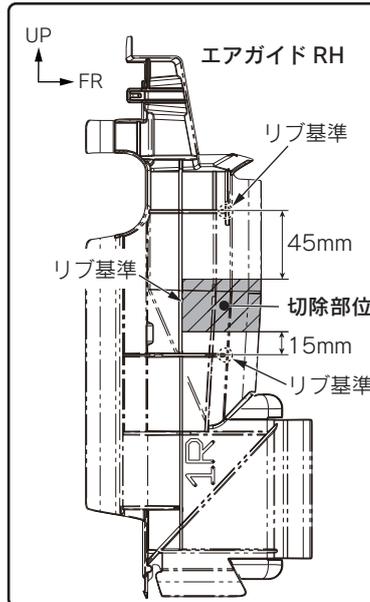
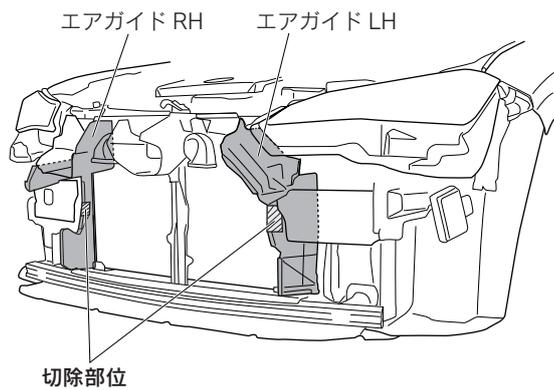
3. 図2のように該当車両の修理書に従い、車両からフロントバンパーリーンホースを取外す。

図2



4. 図3のようにエアガイド (R/L) を図示寸法で計測し、切除範囲をマーキングしてカッター等で切除する。(左右各1箇所)

図3



△注意：切除作業時は、必ず保護具を着用してください。

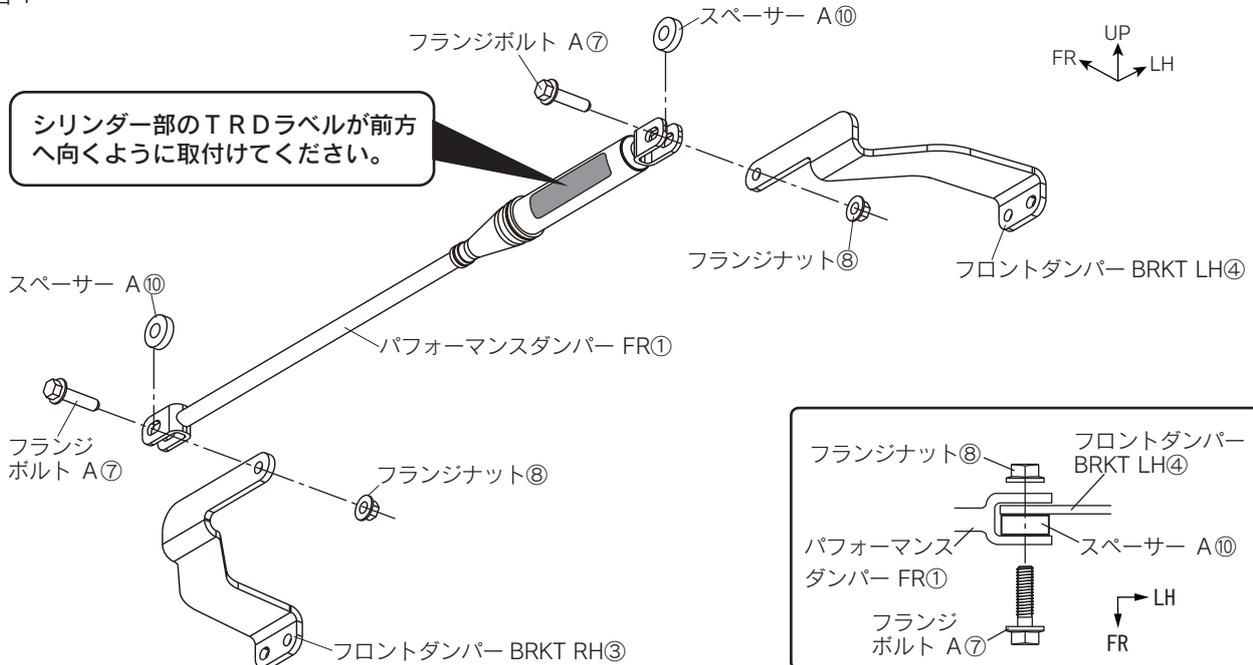
5. 切除部周囲のバリを除去する。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□フロントパフォーマンスダンパー取付要領

1. 図4のようにパフォーマンスダンパー FR①、スペーサー A⑩をフロントダンパー BRKT③④の穴に合わせ、フランジボルト A⑦およびフランジナット⑧で仮固定する。

図4



△注意：ボルトの締付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

2. 図5のようにフロントパフォーマンスダンパー ASSY をフランジボルト A⑦で仮締めする。
(左右各2箇所)

図5

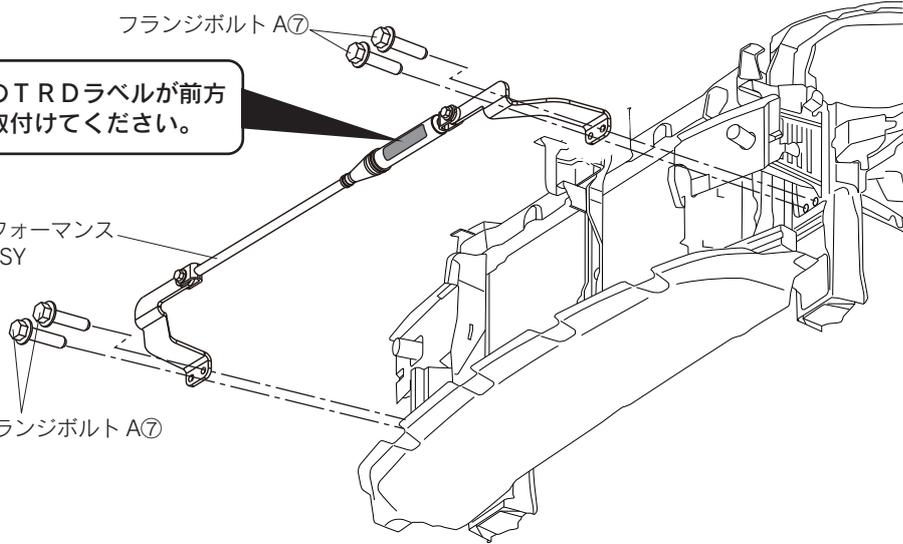
シリンダー部のTRDラベルが前方
へ向くように取付けてください。

フロントパフォーマンス
ダンパー ASSY

フランジボルト A⑦

フランジボルト A⑦

UP
FR LH



△注意：ボルトの締め付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

3. 取付け位置やガタつき等を確認し、仮締めしたフランジボルト A⑦、フランジナット⑧を指定トルクで本締めする。

パフォーマンスダンパー FR①、フロントダンパー BRKT③④締結部
フランジボルト A⑦、フランジナット⑧
締め付けトルク：55.0 N・m

フロントダンパー BRKT③④、車両締結部
フランジボルト A⑦
締め付けトルク：50.0 N・m

4. 該当車両の修理書に従い、フロントバンパーリーナーホース、フロントバンパーを車両に復元する。

△注意：フロントバンパーリーナーホース裏側に取外した車両ハーネスを復元してください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

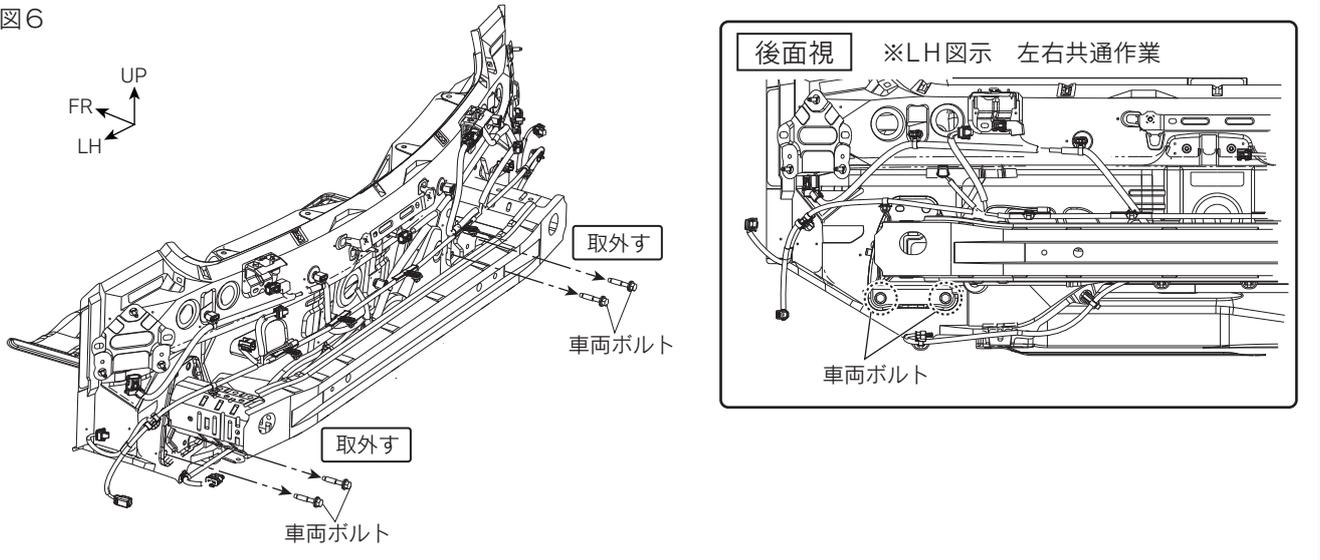
□リヤパフォーマンスダンパー取付準備

1. 該当車両の修理書に従い、車両からリヤバンパーを取外す。

🗨️ アドバイス：・取外した部品（ボルト、クリップ含む）は、再使用しますので傷つきや紛失がないよう十分に注意して保管してください。
・各部品を取外す際は傷つき防止の為、各部を適切に保護シートやテープ等で養生を行ってください。

2. 図6のようにリヤバンパーリーンホース基部の車両ボルトを取外す。（左右各2箇所）

図6

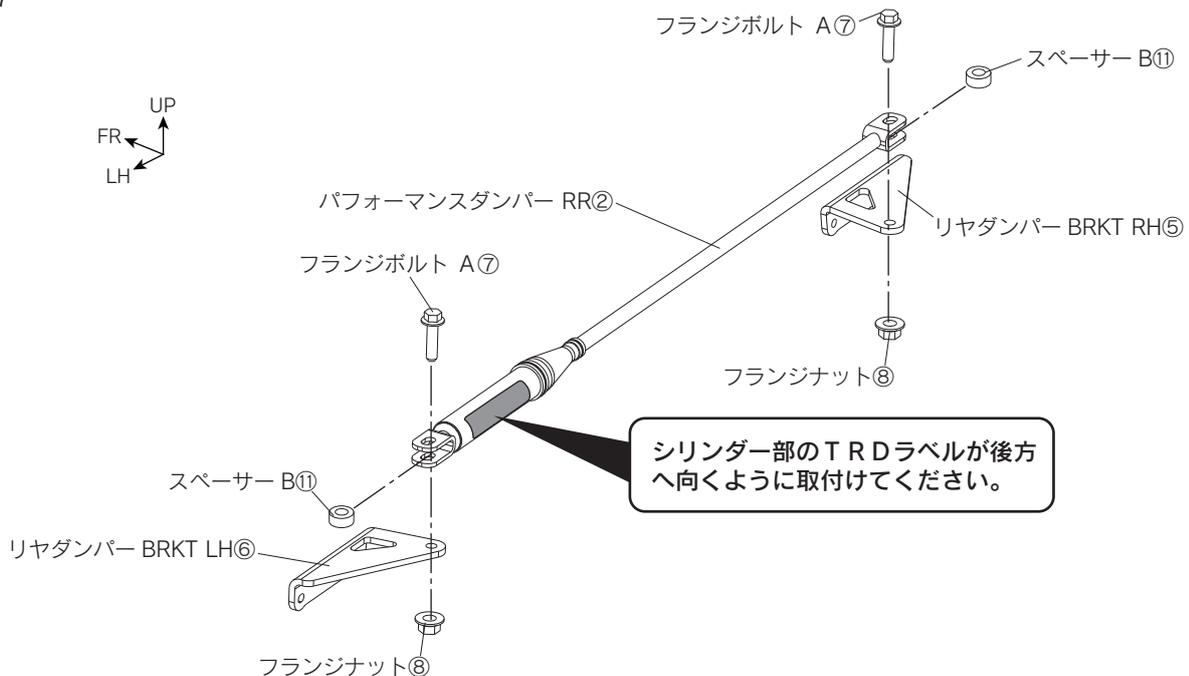


※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□リヤパフォーマンスダンパー取付要領

1. 図7のようにパフォーマンスダンパー RR②、スペーサー B⑪をリヤダンパー BRKT⑤⑥の穴に合わせフランジボルト A⑦およびフランジナット⑧で仮固定する。

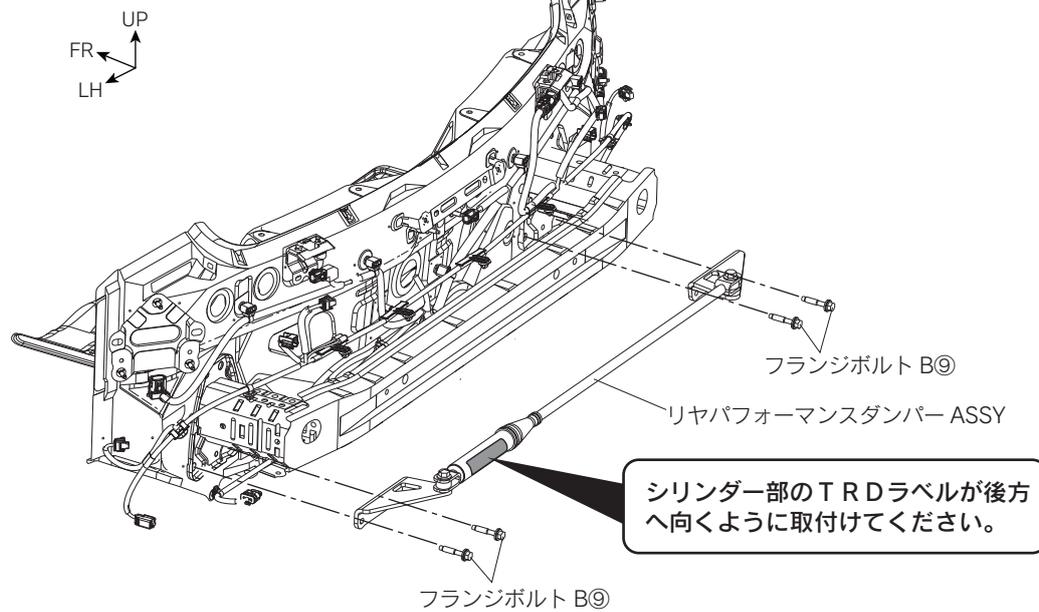
図7



△注意：ボルトの締付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

2. 図8のようにリヤパフォーマンスダンパー ASSY をフランジボルト B⑨で仮締めする。(左右各2箇所)

図8



△注意：ボルトの締め付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

3. 取付け位置やガタつき等を確認し、仮締めしたフランジボルト A⑦、フランジナット⑧、フランジボルト B⑨を指定トルクで本締めする。

パフォーマンスダンパー RR②、リヤダンパー BRKT⑤⑥締結部
フランジボルト A⑦、フランジナット⑧
締め付けトルク：55.0N・m

リヤダンパー BRKT⑤⑥、車両締結部
フランジボルト B⑨
締め付けトルク：18.0N・m

4. 該当車両の修理書に従い、リヤバンパーを車両に復元する。

■取付完了後の点検・注意事項

1. 取付け後数キロの走行を行い、各部に干渉が無いこと、異音等がないことを確認してください。
2. 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。
3. 装着後は、定期的（定期点検時等）に取付け部に緩みなどが無いことを点検してください。

◆締め付けトルク一覧表

取付部位	構成部品 No.	締め付けトルク	
パフォーマンスダンパー FR①、フロントダンパー BRKT③④締結部 (M10×40)	フランジボルト A⑦	55.0N・m	<input type="checkbox"/>
フロントダンパー BRKT③④、車両締結部 (M10×40)	フランジボルト A⑦	50.0N・m	<input type="checkbox"/>
パフォーマンスダンパー RR②、リヤダンパー BRKT⑤⑥締結部 (M10×40)	フランジボルト A⑦	55.0N・m	<input type="checkbox"/>
リヤダンパー BRKT⑤⑥、車両締結部 (M8×45)	フランジボルト B⑨	18.0N・m	<input type="checkbox"/>

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD商品問い合わせ窓口
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地
TEL:045-540-2121 FAX:045-540-2122
<http://www.trdparts.jp>